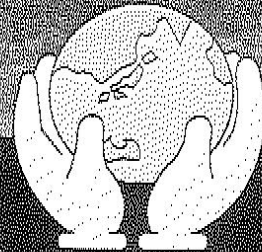


子や孫に残そう 美しい大自然の恵み 農・食・環境を!

地球を救う「EM」開発者



比嘉教授講演会 大田会場

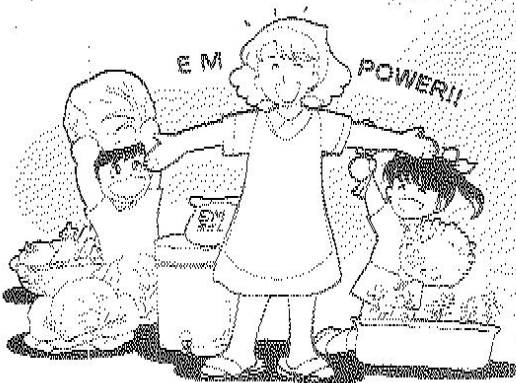
●日 時 / 平成20年

8月10日(日)

開場 / 13:00
開会 / 13:30 閉会 / 16:00

●場 所 / 大田市民会館
大ホール

●入場料 / 前売券 900円
(販売所: 大田市民会館)
当 日 1,000円
(小・中学生は無料)

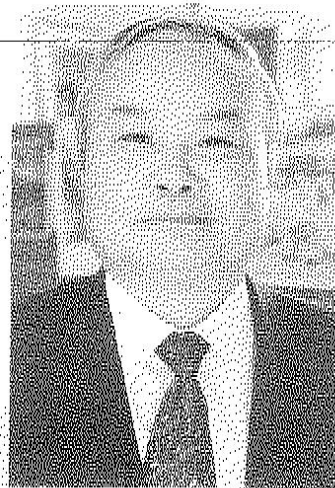


EM: Effective Microorganisms
[有用微生物群]

■講師プロフィール

比嘉 照夫(ひがてるお) 氏

名城大学教授、国際EM技術研究所所長
琉球大学名誉教授



1941年12月28日沖縄県生まれ。琉球大学農学部農学科卒業後、九州大学大学院農学研究科博士課程修了。1970年に琉球大学講師として勤務。1972年に同大学助教授。1982年に同大学教授。2007年には同大学名誉教授となり、同年4月より名城大学教授及び国際EM技術研究所所長に就任。「EM」を研究開発し、EMは農業・畜産・環境・建設・工業利用・健康・医学などの幅広い分野で活用され、現在世界150カ国以上に普及されている。また、「EM」は1997年1月発行の『現代用語の基礎知識』に「最新キーワード」として取り上げられ、学校はもとより多数の自治体で積極的な活用が進められている。

■主要著書

- 『微生物の農業利用と環境保全』(農文協、1991年)
- 『EM環境革命』(総監修、綜合ユニコム、1994年)
- 『EM産業革命』(総監修、綜合ユニコム、1997年)
- 『地球を救う大変革』(サンマーク出版、1993年)
- 『地球を救う大変革②』(サンマーク出版、1994年)
- 『地球を救う大変革③』(サンマーク出版、1997年)
- 『本物の世紀』(共著、PHP研究所、1995年)
- 『微生物が文明を救う』(共著、 Crest社、1995年)
- 『EMで生ゴミを活かす』(サンマーク出版、1995年)
- 『比嘉照夫のすべて』(サンマーク出版、1998年)
- 『甦る未来』(サンマーク出版、2000年)
- 『EM医学革命』(総監修、綜合ユニコム、2000年)
- 『蘇生海嶺の驚異』(共著、綜合ユニコム、2001年)
- 『新世紀・EM環境革命』(総監修、綜合ユニコム、2003年)

■現在の主な役職

自然農法国際普及実行委員会委員長・アジア、太平洋自然農業ネットワーク会長
(財)自然農法国際研究開発センター理事、(財)日本花の会技術顧問
(財)あきなわ健康長寿研究開発センター理事、(社)日本の水をきれいにする会学術顧問
有用微生物学研究会会長、全国EM普及協会会長、EM医学研究会実行委員長
NPO地球環境・共生ネットワーク会長、NPO花のまちづくりネットワーク理事兼
森林水産省「国土交通省連携」全国花のまちづくりコンクール」審査委員長
その他、国・県の各種委員を多数兼任。

主催 / 比嘉教授講演会大田会場 実行委員会

後援 / 島根県、島根県教育委員会、大田市、出雲市、江津市、浜田市、川本町、斐川町、大田商工会議所、大田市個人団体連絡協議会、石見銀山農業協同組合
石炭漁商人組合環境部、坂屋施設ひまわり、(財)大田市体育公園文化事業団、NHK松江放送局、山陰中央テレビ、日本海テレビ、朝日新聞松江総局
中国新聞社、島根日日新聞社、中国EM普及協会、島根環境浄化を進める会

●問い合わせ先 山根 090-3638-2036 渡辺 0854-84-8375